

富山大学 和漢医薬学総合研究所年報 34 卷 2007 年

Annual Report of Institute of Natural Medicine
University of Toyama. Vol. 34, 2007

目次

巻頭言	1
研究所の使命	2
研究所の概要	3
総 説	
1. 代謝物質のマスマスペクトルデータベース 西岡 孝明	5
2. <i>TAMARINDUS INDICA</i> L. OR “ASAM JAWA”: The sour but Sweet and useful Andreanus A.Soemardji	13
各部門・附属センターの活動と業績	
資源開発部門 生薬資源科学分野	33
化学応用分野	41
薬物代謝工学分野	47
病態制御部門 複合薬物薬理学分野	57
病態生化学分野	63
消化管生理学分野	77
臨床利用部門 臨床利用分野	83
機能情報解析分野 (客員)	89
漢方診断学部門 (寄附)	93
和漢薬製剤開発部門 (寄附)	103
附属民族薬物研究センター 薬効解析部	107

外国人客員部	123
国際共同研究部	125
民族薬物資料館	129

研究所の活動記録

2007年の活動記録	131
研究所主催のセミナー・シンポジウム・公開講座など	
第12回和漢医薬学総合研究所夏期セミナー	134
第11回国際伝統医薬シンポジウム・富山2007	137
21世紀COEプログラムシンポジウム	140
大学院生を対象とした和漢薬・天然薬物研究に関する 国際学術交流支援プログラム	142
第28回和漢医薬学総合研究所特別セミナー	145
初心者にもわかる和漢薬一日セミナー	147
民族薬物資料館一般公開	148
部局学術交流協定	149
21世紀COEプログラム	150
新聞・雑誌掲載記事	151

表紙の写真

ウコギ科の *Eleutherococcus senticosus* (Rupr. et Maxim.) Harms. エゾウコギ、刺五加、eleutheroside E
(中国吉林省にて、2005年7月20日、小松かつ子撮影)

刺五加は極東アジアの民間薬で、強壮薬として使用され、近年健康食品原料としての需要が多い。別名をシベリア人參、エレウテロという。刺五加エキスには様々な薬理作用が報告され、その成分の1つ eleutheroside E には抗ストレス、抗疲労、胃潰瘍抑制、 β -endorphin 増強作用及び PC12 細胞における NGF 様作用などが報告されている。